

# シッダ・ヨーガの道における「シュリー・グル・ギター」の重要性

スワミ・シャーンターナンダによる解説

バーバ・ムクターナンダは 1972 年 1 月 7 日の金曜日にグルデーヴ・シッダ・ピートウで、「シュリー・グル・ギター」の朗唱を、アーシュラムの日課の中の朝の修行として開始しました。毎年シッダ・ヨーギたちはこの記念日を、シッダ・ヨーガの道の歴史における重要な日として祝います。

「シュリー・グル・ギター」——「グルの歌」を意味するサンスクリット語——は、教典として学ばれ、マントラとして復唱されるものです。『ネクター・オブ・チャンティング』の序文の中で、バーバは 182 節からなる「シュリー・グル・ギター」は「長い一連のマントラ」とであると述べ、シッダ・ヨーガの道の「一つの欠くことのできない教典」として激賞しています。バーバは、「シュリー・グル・ギター」の朗唱はスワデーヤ、つまり大いなる自己を学ぶことだと説明しています。「シュリー・グル・ギター」の朗唱は、神聖な音の中に浸ることであり、マントラ・ジャパの一つの形なのです。

「シュリー・グル・ギター」は賛歌として、伝統的なサンスクリット語の詩節の形態を取っています。それは、原初のグルであるシヴァ神と、彼の配偶者であり弟子でもある女神パールヴァティーとの対話を描いています。この対話の中で、シヴァ神は、シュリー・グルの本質、グルの恩恵の力、グルへの献身と奉仕の重要性と、グルが弟子を大いなる自己の知識へと導く方法を詳しく説明しています。

シヴァ神はこの詩の偉大さを 52、61、107、133 節で、「マントララージャ」、直訳すると「マントラの王」、至高なるマントラとしてたたえています。133 節でシヴァ神は言っています。

गुरुगीताक्षरैकं तु मन्त्रराजमिमं जपेत् ।

*Gurugītākṣaraikam tu mantrarājam imam japet.*

「グル・ギター」の1文字でさえ至高なるマントラである。

人はそれを復唱するべきである。

さまざまなインドの教典の中には、幾つかの異なる版の「シュリー・グル・ギター」が見られます。この文献の起源の一つは、シッダ・ヨーガの道で朗唱されている版の最終部分で特定することができます。

इति श्रीस्कन्दपुराणे उत्तरखण्डे ईश्वरपार्वतीसंवादे गुरुगीता समाप्ता ।

*Iti śrīskandapurāṇe uttarakhaṇḍe īśvarapārvatīsamvāde  
gurugītā samāptā.*

このようにして、『シュリー・スカンダ・プラーナ』の終わりの部分にある、シヴァ神と女神パールヴァティーとの会話、「グル・ギター」は終わる。

『シュリー・スカンダ・プラーナ』とはインドの古代の書物の一つで、そこには物語、哲学的教示、賛歌、そしてどのように高潔な人生を送るかについての手引きが含まれています。「シュリー・グル・ギター」の詩節は、幾つかのウパニシャッドやタ

ントラなどのより古い教典にも見いだすことができます。歴史的には、いろいろな版の「シュリー・グル・ギター」の間で、400 以上の詩節が見つかっています。

1951 年に、バーバはインドのマハーラーシュトラ州にあるスーキでサーダナーをしていたとき、16 世紀に書かれたダッタートレヤー神の生涯について著された『グル・チャリトラ』を読みました。この書には『シュリー・スカンダ・プラーナ』に帰する版の「シュリー・グル・ギター」も入っていました。バーバは即座に、奥が深い美しいこの教典に引かれ、朗唱し始めました。バーバは後に、『グル・チャリトラ』のこの部分から、詩節をさらに加えて、シッダ・ヨーガの道で朗唱される版の「シュリー・グル・ギター」をつくりました。

1972 年1月7日に、バーバが「シュリー・グル・ギター」の朗唱をアーシュラムの日課に取り入れたときに、彼は言いました。

ちょうど今日、私たちは朝の「シュリー・グル・ギター」の朗唱を始めた。  
…それはあらゆる力と認識を与える。…このアーシュラムの名前はシュリー・  
グルデーヴ・アーシュラムであり、グルデーヴにささげられている。そして、  
私たちは「シュリー・グル・ギター」を朗唱する。…なぜなら、グルは私たちの  
の至高の神だからだ。

グルマーイはシッダ・ヨーギたちに、いかに「シュリー・グル・ギター」の理解、修行、そして体験を深めるかを教えてきました。30 年以上にわたって、グルマーイはサツァングやシャクティパート・インテンシヴで、この聖なる教典について教えてきました。そして、学者やシッダ・ヨーガ瞑想ティーチャーたちを、「シュリー・グル・ギター」についてのワークショップやコースをするように導いてきました。グルマーイは生徒たちのスワーデーヤの修行を強化するために、発音、姿勢と呼

吸に磨きを掛けるように指示しました。また、生徒たちが集中を保ち一体となって歌うことができるように、「シュリー・グル・ギター」の朗唱に音楽的な洗練を導入してきました。

グルマーイはシッダ・ヨーギや新しい探究者たちと共に、多くの国で「シュリー・グル・ギター」を朗唱し、この教典に対する愛を、何千人もの人々の心の中に目覚めさせました。シッダ・ヨーガ・アーシュラムでは、「シュリー・グル・ギター」はアーシュラムの日課の中で朝の修行として確立しています。シッダ・ヨーガ瞑想センターやシッダ・ヨーギの家庭では、一日や週の中のそれぞれ違った時に朗唱されています。今この瞬間にも、世界のどこかで「シュリー・グル・ギター」の朗唱により祝福がもたらされているのです。

私はエスワイディーエー・ファウンデーションが、「シュリー・グル・ギター」をサンスクリット語から 15 カ国語に翻訳し、出版してくれたことに喜び、感謝しています。これによって、多くの異なった国の人々が、この神聖な教典を学び、朗唱することができるからです。いかに人々が「シュリー・グル・ギター」から祝福を得て、その修行がサーダナーを深めたかという話は数え切れません。「シュリー・グル・ギター」に述べられていることは、間違いなく真実です。この神聖な教典を朗唱することで、人は人生の四つのゴールを達成するのです。つまり、ダルマ(正義)、アルタ(富)、カーマ(喜び)とモークシャ(解放)です。

私自身の学習、熟考と体験から、そして、「シュリー・グル・ギター」を規則的に朗唱するシッダ・ヨーギから聞くところによれば、この修行には数限りない恩恵があります。ここでサーダナーを推進させる恩恵の幾つかを挙げてみましょう。

恩恵を呼び起こす  
献身を深める  
マインドを静める  
呼吸を強く自由にする  
知性と感情を浄化する  
集中力を強める  
守護を与える

この記念日を祝って、マントラ・ジャパの美味を味わい、「シュリー・グル・ギター」の神聖な音に身を浸しなさい。あなたの人生におけるその変容の力を認識しなさい。